

GIS講座

— あなたのデータに、位置という視点を。 —

「GIS教育認定」
対象プログラム

デジタル技術活用人材養成講座にて開催するGIS講座は、GISCA（地理情報システム学会GIS資格認定協会）の「GIS教育認定」プログラムです。

ご希望により、「GIS専門技術者認定（GIS上級技術者）」の申請・更新に必要な履修ポイントの証明となる「認定GIS教育参加証」を発行いたします。

※制度の詳細はこちらから

GIS資格認定協会GISCA) 🔍



9/18金

13:30~16:30

G空間情報活用セミナー（テーマ：防災）

GISを中心とした地理空間情報（G空間情報）技術の社会応用に関する最新動向、関連研究、トピックス等について、具体的な事例と簡単な演習を交えて解説します。本年度は東日本大震災から15年の節目にあたることから、防災分野をテーマとして取り上げます。



1 地理空間情報の活用を巡る動向

講師：岩手県立大学ソフトウェア情報学部 教授 阿部昭博



2 防災分野におけるG空間情報の活用

～技術動向と先進事例

講師：青森公立大学経営経済学部 教授 深田秀実氏



3 仙台市下水道合同防災訓練の事例紹介

～クラウドGISの活用

講師：仙台市建設局下水道管理部下水道調整課

11/4水

10:00~16:30

さわって学ぶ『誰でも使えるQGIS』

無料の地理情報システム（QGIS）がどのように利用されているか実用事例を交えながら「何に使えるのか」「どのような効果が期待できるのか」を解説します。また、QGISを実際に操作し、地理情報システムの基礎知識や基本的な操作方法、空間データの構造について理解を深め、公開データやアドオンの基礎的な活用方法について学習します。

『QGIS』を学ぶ2講座

実習時間を例年より
大幅に拡大しました！

講師に直接質問しながら操作できるため、初めての方も実務で使いたい方も安心です。

11/17火

10:00~16:30

QGISによる位置情報の作成・解析・可視化体験

自由に利用できるオープンソースGISとして最も代表的で広く利用されているQGISを用いて、公開されている地図素材の活用、空間情報の分析、ベクトル解析、ラスタ解析、3次元表示/ウェブマップの応用利用など、実践的な地図作り及び位置情報データの可視化・解析等について実習形式で学びます。

講師：株式会社タックエンジニアリング 経営管理部長 川村 典敬 氏（2講座共通）

会場

岩手県立大学地域連携棟2F
システム実習室

対象

社会人、学生等

定員

各10名程度
（事前申込制・先着順）

受講料

各3,000円（学生無料）

持ち物

ノートパソコン（貸出可）

申込み

下記の二次元コードより
お申し込みください。

※お申し込み完了後、ご登録のメールアドレスへ受付確認メールをお送りしております。万が一、1週間を過ぎてもメールが届かない場合は、誠に恐れ入りますが下記までお問い合わせください。

※個人情報は適切に管理し、岩手県立大学リスクリテラシー講座の運営、ご案内に使用させていただきます。



申込みフォーム

岩手県立大学HP



お問い合わせ

岩手県立大学 研究・地域連携室 岩鼻



019-694-3330



i-mos_kousyu@ml.iwate-pu.ac.jp